



## 2026年3月期配当予想の修正（初配）及び 株主優待制度の導入に関する補足説明資料

2025年11月14日  
株式会社i-plug（東証グロース：4177）



# INDEX

---

- 01 2026年3月期配当予想の修正（初配）について
- 02 株主優待制度の導入について

# INDEX

---

- 01 2026年3月期配当予想の修正（初配）について
- 02 株主優待制度の導入について

## 配当予想の修正（初配）決定の背景

当社は既存事業の着実な成長により、安定的なキャッシュ・フローを創出できるようになりました。また、現預金残高は順調に増加しており、経営基盤は安定化しております。この状況を踏まえ、成長投資を行いながらも株主の皆様に対する利益還元の実施が可能になったと判断いたしました。

### 従前の課題

安定的・持続的な利益の創出



### 現状分析

OfferBoxを中心とした既存事業の着実な成長により  
安定的なキャッシュ・フローが創出できている

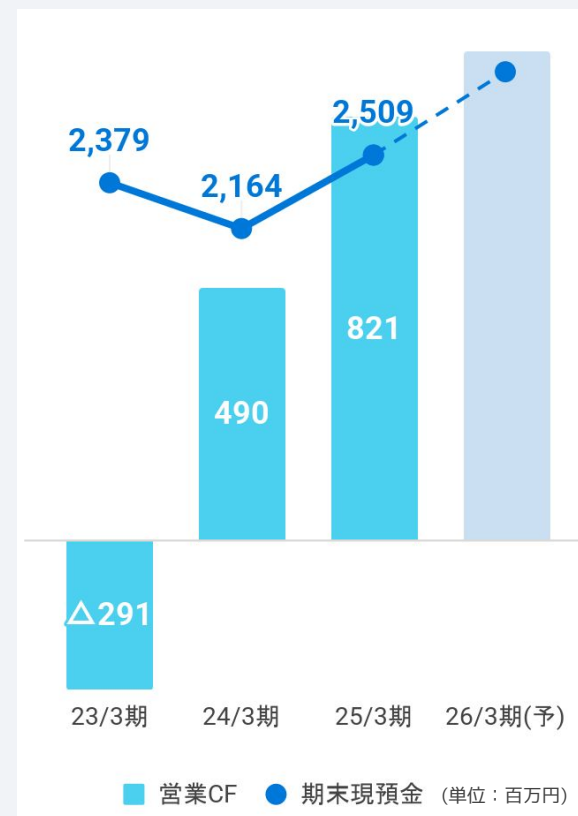
経営基盤の安定化  
(内部留保の充実)



事業運営上必要な資金は十分に確保できている  
2026年3月期2Q末 現預金残高：3,362百万円

## 配当による株主還元が可能になったと判断

営業キャッシュ・フローと  
期末現預金残高の推移



# 2026年 3 月期配当予想の修正（初配）について

2026年 3 月期末の配当予想を、1 株当たり54円に修正いたします。

|                      | 1 株当たり配当金                  |                      |        |
|----------------------|----------------------------|----------------------|--------|
|                      | 第 2 四半期末<br>(2025年 9 月30日) | 期末<br>(2026年 3 月31日) | 合計     |
| 前回予想                 | 0.00円                      | 0.00円                | 0.00円  |
| 今回修正予想               |                            | 54.00円               | 54.00円 |
| 当期実績                 | 0.00円                      |                      |        |
| 前期実績<br>(2025年 3 月期) | 0.00円                      | 0.00円                | 0.00円  |

## 今後の株主還元方針

企業価値向上を株主の皆様への最大の利益貢献と考え、成長投資に資金を優先的に配分する方針を継続する一方で、DOE10%以上の持続的かつ安定的な利益還元を実施することで、株主の皆様のトータルリターンの向上を目指してまいります。

$$\begin{array}{c} \text{DOE} \\ \text{Dividend on equity ratio} \\ \text{(株主資本配当率)} \end{array} = \frac{\text{年間配当総額}}{\text{株主資本}} \geq 10\%$$

### 配当の方針にDOEを採用した理由

新卒採用市場は景気変動の影響を受けやすく、また、成長戦略としての新規事業開発やM&A・アライアンスを推進していく過程で、一時的に利益が変動する可能性があります。そのため、当期純利益を基準とする配当性向に比べて、株主資本（純資産）を基準とするDOEを指標とした方が、安定的・継続的な株主還元の実現により適していると判断しました。

# INDEX

---

- 01 2026年3月期配当予想の修正（初配）について
- 02 株主優待制度の導入について

# 株主優待制度の導入について

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を向上させ、より多くの皆様に中長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入することを決定いたしました。

|                 |                                                                              |                    |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| 基準日             | 毎年9月末日<br>ただし初回は2026年3月末日                                                    |                    |
| 対象となる株主様        | 保有株式数区分以上の株式を、継続して1年以上保有されている株主様<br>ただし2026年3月末日、2026年9月末日は条件が異なります（次ページ参照）。 |                    |
| 保有株式数区分<br>優待内容 | 100株以上 300株未満                                                                | デジタルギフト券 2,000円 相当 |
|                 | 300株以上                                                                       | デジタルギフト券 6,000円 相当 |
| 進呈時期及び方法        | 株主名簿に記載された住所宛に、権利確定日から3ヶ月以内を目途に<br>「株主優待のご案内」を発送いたします。                       |                    |

\* 株主優待の提供方法等、詳細につきましては現在検討中です。変更が生じた場合には速やかにお知らせいたします。



## 株主優待制度の導入について

2026年3月期及び2027年3月期の株主優待につきましては、基準日及び対象となるための条件が通常と異なります。  
初回の2026年3月期のみ3月末日を権利日とし、継続保有期間の制限は設けません。  
そのため、3月末日時点の株主名簿に記載された100株以上保有の株主様は、すべて株主優待の対象となります。

| 実施年度   | 2026年3月期  | 2027年3月期  | 2028年3月期以降 |
|--------|-----------|-----------|------------|
| 基準日    | 2026年3月末日 | 2026年9月末日 | 毎年9月末日     |
| 継続保有期間 | 保有期間の制限なし | 半年以上*     | 1年以上*      |

\*「半年以上継続保有」とは、毎年3月末日及び9月末日の当社株主名簿に、同一株主番号で2回以上連続して記載されていること、  
「1年以上継続保有」とは、毎年3月末日及び9月末日の当社株主名簿に、同一株主番号で3回以上連続して記載されていることを表します。  
また、保有株式数区分以上の株式を継続して保有する必要があります。

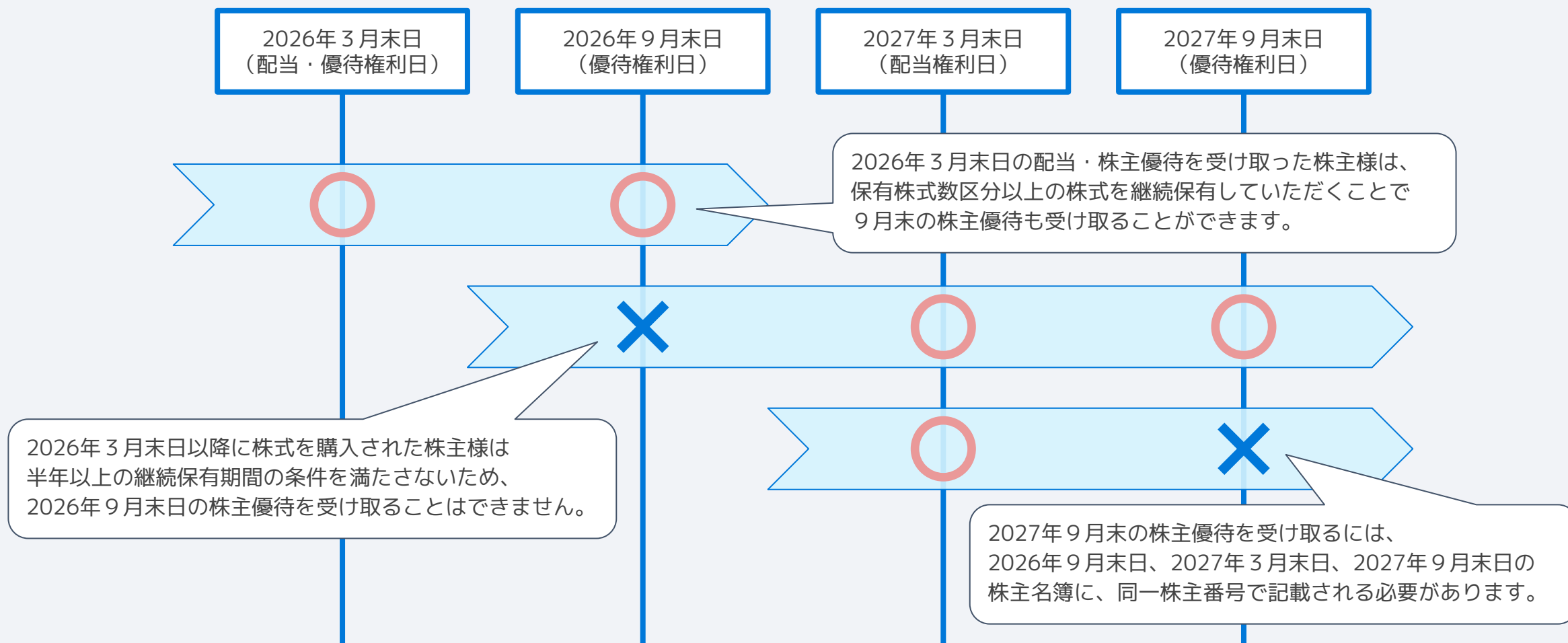
## （参考） 配当・株主優待の利回り目安

開示日前日（2025年11月13日）の終値で計算した、100株保有されている場合の配当・株主優待の利回りは以下のとおりとなります。  
保有株式数及び投資金額によって、実際の利回りは変動します。

| 株価<br>(2025年11月13日終値) | 配当金      |       | 株主優待                   |       | 合計利回り |
|-----------------------|----------|-------|------------------------|-------|-------|
|                       | 1株当たり配当金 | 配当利回り | 優待内容<br>(100株以上300株未満) | 優待利回り |       |
| 1,133円                | 54.00円   | 4.8%  | 2,000円相当               | 1.8%  | 6.5%  |

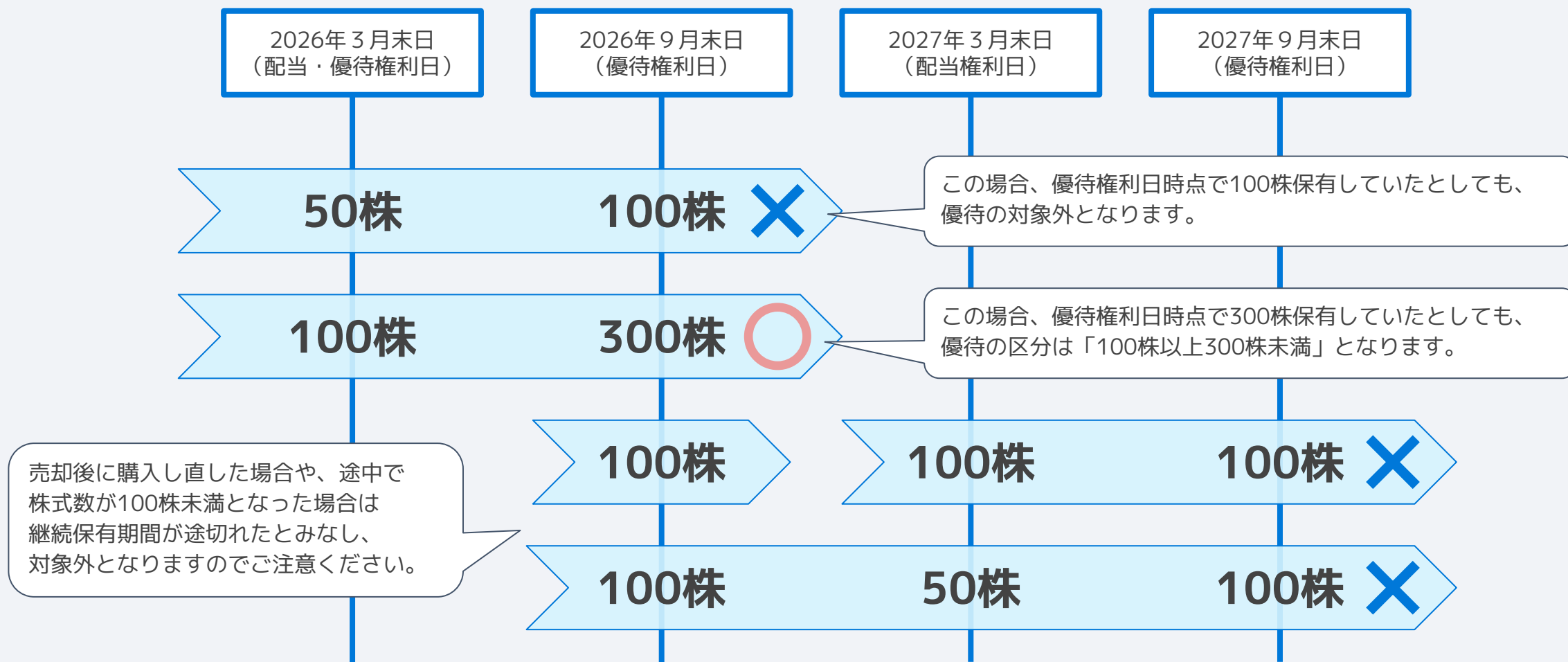
## (参考) 配当・株主優待の権利取得イメージ①

配当については、2026年3月期時点では期末配当のみとなります。毎年3月末日が基準日となります。  
株主優待については、2026年3月末日、2026年9月末日、それ以降は毎年9月末日が基準日となります。



## (参考) 配当・株主優待の権利取得イメージ②

株主優待については、保有株式数区分以上の株式を継続して保有する必要があります。



## 免責事項

---

本資料は、当社の業界動向及び事業内容について、現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。

これらの将来展望に関する表明の中には、さまざまなリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。

当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。

